

特例認定特定非営利活動法人まちづくりスポット大津

2022年度事業実績報告書

年度当初から事務局体制が新たになり、上半期前半はスタッフ研修やハッシュタグ大津京の運営などに注力し、自主事業は最小限の実施となった。その中で、今年度2度開催した「あつまれ!! ブランチキッズ探検隊vol.4およびvol.5」では、学生ボランティアを受け入れるなど新たな試みを行った。また、まちスポ大津の事業を紹介するニュースレターを定期的に発行し、繋がりのある団体に月1回取材を行い記事にまとめたニュースレター(ミニ版)を発行した。さらに、FMおおつの番組にゲスト出演し、まちづくりスポット大津やシェアスペース利用者の紹介を行う等、情報発信強化に努めた。

11月に特例認定特定非営利活動法人となり、寄付者が税制優遇を受けられるようになった。

1 市民活動・NPO・コミュニティ・起業等まちづくり支援のための講座やイベントの開催に関する事業

(1) 地域の人が気軽に参加できる講座やイベントの開催

美容師さんのお仕事体験@まちづくりスポット大津

【講師】CH北山ヘアカット研修会

開催日:

2022年7月29日(金)

共催:CH北山ヘアカット研修会滋賀支部

参加者数:23名

参加費:150円~900円

マネキンのヘアカット体験やヘアアレンジ体験、アクセサリー作り、ペットボトルホルダーづくりなど子どもが楽しめる企画を実施。ヘアカット体験は予約で満席になるほど人気となった。「実際の髪の毛を切れて本格的でとても楽しかったです」「モノづくり、作業、工作が好きなので色々できてよかった。夏休みの楽しみの一つになった。また体験に参加したい」という声があった。

クミノであそぼう!

開催日:

2022年5月2日(月)、4日(水祝)、5日(木祝)

参加者数:46名

参加費:100円

滋賀県東近江市在住の方が発明した地域材を使った積み木「クミノ」を使った遊び広場を運営。5月2日は3組6名、5月4日は3組7名、5月5日には12組33名にご利用いただいた。午前中は未就学児中心に参加があり、午後からは小学生なども来られ、自由に遊んでもらった。保護者の方が熱心に組み立てられるなど、大人が夢中になる様子も見られた。



(2) 社会課題、地域課題解決のために必要な講座やイベント

3周年事業 #おおつ#つながり#まちづくり～つながりからうまれたわたしの想い～

【ゲストスピーカー】 赤阪純子さん(おおつつながりプロジェクト代表)
秋村加代子さん(NPO法人Momsfun代表)
上田隼也さん(一般社団法人インパクトラボ代表理事)

開催日: まちスポ大津3周年記念事業として実施。それぞれの活動から様々な広がりをカタチにしていっていただけるゲスト3名を迎え、色々なつながりが広がり、何がうまれてきたか、地域での活動実践についてお話を伺った。
2022年12月3日(土)
参加者数: 10名
参加費: 無料



フードドライブ&寄付先団体情報交換会

開催日: 3周年事業に合わせてフードドライブ活動を実施し、レトルト食品やカップラーメン、お米、お菓子、洗剤、生理用品等合計491点集まった。地元自治会の回覧を見てとお持ちいただいた他、テナントの1つであるエコイトからも多数の寄付をいただいた。いただいたものは、まちスポ大津の近隣団体(特活)こどもソーシャルワークセンター、(特活)CASN(カズン)、(特活)あめんど、(社福)滋賀県母子福祉のぞみ会、母子生活支援施設母と子の家しらゆりにお渡しした。
2022年11月18日(金)～12月3日(土)
後援: 大津市社会福祉協議会
参加者数: 53名
12月3日は、団体のスタッフにお越しいただき、普段の活動や課題について情報交換会を行った。



毛糸ポンポンデコレーション2023

開催日: 寒い時期ランチ大津京屋外の木をカラフルな毛糸で装飾するストリートアートイベントを実施。糸の提供・編み物作品制作・飾りつけなど、世代を超えて誰もが参加できるヤーンボミングを通じ、普段よりランチ大津京を利用されている方々に声をかけ参加してもらうことで、まちスポ大津の活動を知っていた。前回よりも実施エリアを拡大し、立ち木20本を装飾できた。
【プレ装飾】
12月23日(金)～終了日まで
【イベント期間】
2月1日(水)～2月28日(火)
【ワークショップ】
2月11日(土)・18日(土)
昨年に引き続き、障害者支援と障害者のアート活動に取り組むNPO法人と連携し、立ち木の装飾の協力を受けたほか、新たに小学校の校外学習受け入れ

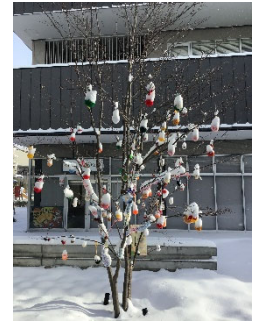
参加者数: 装飾協力60名、ポンポンワークショップ参加90名、毛糸寄付9名、ポンポン寄付8名
(社会福祉法人しみんふくし滋賀柳川デイサービスセンター様より1箱)、フェルト作品40名
(志賀小学校特別支援学級)

協力: NPO法人BRAH=art.
(ikkai-sankai)

参加費: 無料

の際にモチーフを作ってもらったなど、事業を通じた連携がより充実できた。実施中、カラフルな彩りと暖かみある風景が近隣の福祉施設の高齢者の目に留まり、一緒に参加したいとポンポンの寄付が届いた。

まちスポ大津1階を利用したポンポン作成ワークショップでは、当日参加で多くの協力を得ることができた。実施期間を通じてたくさんの繋がりができ、気楽に立ち寄れるまちスポ大津であることを発信することができた。



キッズ防災DAY

開催日:
2023年2月5日(日)

参加者数: 95名
参加費: 無料

家族や身近な人と、防災・減災について考えるきっかけになればという思いから開催した。当日は、アルファ化米の試食、防災クイズ、防災グッズの展示など、親子で参加できる企画を実施した。展示物は、テナントの1つであるエコイトが多くを取り扱っておられ、協力を得てお借りできた。

今回は、ブランチ大津京で実施される防災・減災スタンプラリー(SMILE ACTIONプロジェクトの一環)と同日開催とし、参加されていた親子が多く訪れた。



2

市民活動・NPO・コミュニティ・起業等まちづくりの担い手を育成する人育ちに関わる事業

(1) 活動の見つけ方や活動のはじめの一歩に関わる講座

活動ステップアップ講座

①2022年11月8日(火)

講師: 森本 知里さん (NPO 法人CASN/大津おやこ劇場)

参加者数: 9名

参加費: 無料

市民活動・NPO・コミュニティなどまちづくりを担う人材育成が重要との視点から、今年度は自らの問題意識をもとに地域で活躍するゲストを迎え、活動の始まりや工夫、今後の展望などを聞く連続講座を開催した。

第1回目は、元まちスポ大津スタッフでもあり、子ども食堂等の取り組みに関わる森本知里さんをゲストに、「大津おやこ劇場」を皮切りに様々な活動に取り組む原動力を聞いた。後半は全員で「人生折れ線グラフ」のワークショップを実施、活動の経緯等を紹介しあう交流時間となった。

②2022年12月19日(月)

講師: 綾 牧生さん・大庭 美香さん (一般社団法人ぐるり (旧ぐるりの家))

参加者数: 12名

参加費: 無料

第2回予定の企画が講師のコロナ感染などの影響で延期となり、先に第3回目の開催となった。ゲストには、東近江市 近江鉄道八日市駅前の商業施設内で子育てが多様な交流ができるカフェ「ETWAS NEUES」をオープンした一般社団法人ぐるりから、活動をけん引する綾さんと大庭さんをゲストに迎えた。助産院が運営する産後交流事業から子育て広場運営を経て、現在のカフェ開業へ至る気づきや、カフェづくりでの狙いなどを聞いた。後半はより詳しく活動を聞くため、Q&Aの時間とし、車座での交流となった。

③2023年1月20日(金)

講師: 佐藤すみれさん (NPO法人やんちゃ寺理事長/臨床心理士)

参加者数: 14名

参加費: 無料

延期となっていた第2回目を再調整し、開催した。ゲストには、草津市で“やんちゃな”10代の居場所づくりに取り組むNPO法人やんちゃ寺代表の佐藤すみれさんを迎え取り組みを聞いた。奇数週の土曜に中高生の居場所としてお寺を借りて実施する「やんちゃ寺」の取り組みとその問題意識等について聞いた。やんちゃ寺の活動を支えるため行う寄付活動、取り組み始めたきっかけなどについても質疑の時間を通して聞いた。



(2) 団体や活動に関わる人へのスキルアップ講座の実施

認定NPO法人講座

【講師】阿部圭宏 (まちづくりスポット大津代表理事/しがNPOセンター代表)

開催日:

【仕組み編】

2023年2月2日(木)

参加者数: 14名

参加費: 300円

当法人が特例認定NPO法人となったタイミングと合わせ、改めて、寄付に対して税制控除が受けられる「認定NPO法人指定」について学ぶ講座を実施。スタッフ内での研修を兼ね、公開したところ、NPO法人4団体と県内中間支援組織4団体から参加者があった。認定制度、寄付名簿の管理、PST適合について丁寧に伝えた。認定NPO法人まちづくりネット東近江より、藤さんから事例報告として、認定取得後の変化等について聞いた。

【実務編】

2023年2月21日（火）

参加者数：9名

参加費：300円

「認定NPO法人指定」を学ぶ講座、2月2日開催の「仕組み編」に続き、実際の申請様式を架空の団体のデータで埋めていく「実務編」を行い、寄付額の計算、各様式の記入方法を学んだ。前回同様にスタッフ内研修を兼ねて公開で行い、NPO法人2団体と県内中間支援組織2団体から参加があった。

やってみようCanva！

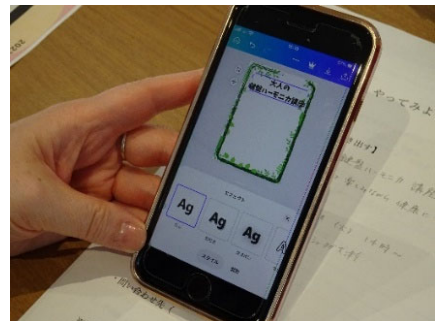
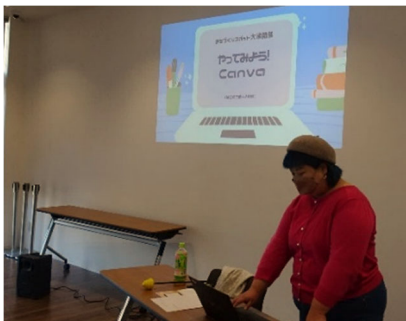
【講師】奥村美佳さん（Code for Kusatsu 副代表）

開催日：

2023年3月6日（金）

参加者数：10名

無料で使えるデザインアプリ「Canva」の使い方講座を実施。様々な端末で使えるが、今回はスマホ・タブレットでの使用に限定して開催した。告知やイベント主催する機会が多いハッシュタグ大津京利用者にはニーズが高く、参加者のほとんどがハッシュタグ大津京会員の方となった。講師の奥村さんから基礎的なCanvaの使い方を聞いたあと、個別にチラシづくりの作業をしながら、随時質問に対応した。参加者には、Canvaを使い始めたがつまづいていた、もっと知りたいと思っていたという方も多く、それぞれ熱心に取り組まれていた。



(3) 立ち上げ支援に関わる助成金事業

「地域で暮らす人の心地よい居場所をつくる活動」、「多様な人の共感・参加を促す活動」をする団体・個人を応援することを目的に、「“彩りはぐくむ”まちづくりスポット大津助成金事業」を実施した。今年度から対象者を「団体及び助成期間中に団体化を目指す個人」に変更。団体で活動していこうとする人に向けた助成金とした。

今年度の採択団体は6団体となり、活動中の悩みを共有し解決策を見つけるため中間交流会を開催した。また、助成期間終了後に成果報告会を実施した。

【2022年度助成金採択団体】6団体 助成金額合計：30万円

団体名	申請事業名	事業概要	金額
スペースひまわり	子ども食堂スペースひまわり	月1回のお弁当配布、長期休暇時の学習場所の提供、高齢者世帯へ訪問し、希望があればお弁当を届ける。	5万円
#シガリアン (ダニーさんの秘密の湖部屋)	湖底すっきりシガリアン活動	琵琶湖に流れ込む河口の清掃活動を行う。環境保全団体と連携し、湖底ゴミ清掃と湖岸の清掃を行う。また、会場一部をマルシェもしくはワークショップ会場のスペースとして参加を呼びかけ、清掃活動に関心のなかった人にも認知向上を目指す。	5万円
からだいちから	からだいちから	側弯症の早期治療の重要性について呼びかけ、側弯や姿勢について不安がある方へのセミナーや体操指導、精神的・心理的ケア、食事指導など。	5万円

<p>野良猫TNRを進める会</p>	<p>野良猫TNRを進める会</p>	<p>チラシやポスターなどを作成し、地域猫活動について認知してもらえるように啓発活動、説明会を開催し、活動の意義や目的を伝える。</p>	<p>5万円</p>
<p>ききいろは</p>	<p>子育てリフレッシュTIME ～脱ぼっち育児～</p>	<p>同年代の子どもを持つ母親同士の繋がりがづくりのための①親子遊び講座と②母親リフレッシュ講座の開催。</p>	<p>5万円</p>
<p>万歳!! パペットショー</p>	<p>パペットと歌おう!!</p>	<p>人形の作成、歌や人形の動かし方の練習、発表会を行う。</p>	<p>5万円</p>



彩りはぐくむ助成金事業交流会（2022年度採択者中間交流会）

開催日:
2022年10月26日(水)
参加者数:12名
参加費:無料

2022年度の採択団体を対象として、助成金申請事業の中間報告・交流会を実施。審査委員やまちスポ大津スタッフや、同時に助成金事業に取り組む他団体との交流を深めた。

最初に自己紹介も兼ねたワークでアイスブレイクし、3分ずつの活動報告を行った。審査員や他団体から取り組みに関する質疑応答が行われ、活動内容を詳しく聞いた。その後は、2グループに分かれて自由に意見交換を行った。



彩りはぐくむ助成金事業成果報告会

開催日:
2023年3月6日(月)
参加者数:12名
参加費:無料

助成事業の成果報告と今後に向けての思いを共有する時間となった。助成採択団体からは、これから事業を継続するための資金獲得についてや集客の方法、活動の場についてなど、様々な声があり、審査員や他の団体と活発に意見交換が行われた。

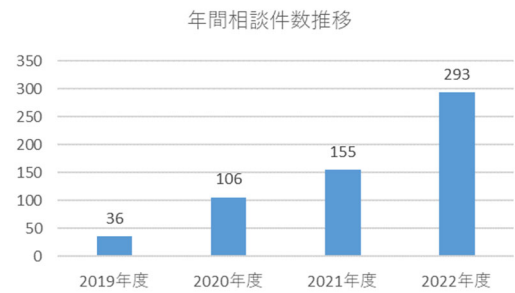
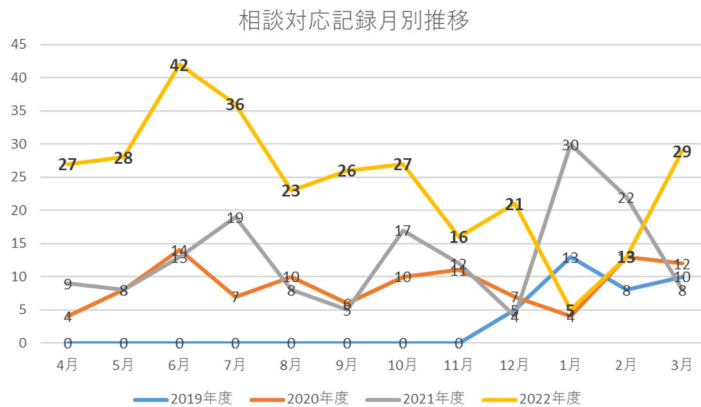
3

市民活動・NPO・コミュニティの運営や起業等に関わる相談、コンサルティング

(1) 相談対応

市民活動や起業に関わる相談対応を随時行った。一昨年度、昨年度に比べ、年度初めから相談が多く寄せられた。相談内容は、シェアスペースの使い方や事業の進め方について、イベントの広報について、団体設立の相談やメンバー集めについて、事業連携の相談、ボランティア活動希望の相談などがあった。

■相談対応件数推移



2021年5月から開始した予約制個別相談を有料(500円)で行う「わかばサロン」は、昨年度に比べ年度当初から相談が多く寄せられ、13件の相談があった。

相談内容は、今後団体の活動を継続するために法人化すべきかどうかについての組織運営に関する相談や事業をはじめるとあって、何からスタートしたらよいか等の事業運営相談、イベントを運営するにあたってのボランティア募集相談があった。それぞれの相談について、アドバイザーであるしがNPOセンタースタッフとともに対応した。



(2) コーディネート対応

相談対応の成果として、次の一歩につながるアドバイスや連携機関へのコーディネートを行った。

■相談対応の事例

①	<p>Q: これまで実施してきたイベントに次回から学生ボランティアを募集したいと思っている。募集の流れや広報先、受け入れのポイントについて教えてほしい。</p> <p>A: ボランティア受け入れの流れが活動メニューの考え方、感謝の示し方や繋がりを継続することが大切などボランティアコーディネートのポイントをアドバイスした。</p>
②	<p>Q: これからアロマを利用してハンドトリートメントの事業を始めたいと思っている。何かからはじめたらよいか相談したい。</p> <p>A: 計画書を作成し、人・モノ・カネの準備とともに、集客するためにも、目を引き主催者を知ることができるチラシ作成が必要。マッサージのみで集客するには強みが必要。マルシェに参加したり、他の運営を見るのもよい。まずは協力者を得て実施するなど、続けていくことも大事であると伝える。告知はチラシ配布等、1カ月以上の時間が必要なことや、今後起業を考えているのであれば、産業支援プラザ創業支援での相談をお勧めした。</p>
③	<p>Q: 近隣の高校から、授業の一環で生徒が地域に出て、様々な団体の方に話を聞き学びを深めるため、インタビューの依頼を受ける。</p> <p>A: まちづくりスポット大津の取り組みや地域の課題、活動をする上で大切にしていることなど、生徒からのインタビューに対応した。</p>

④	<p>Q: (大阪府下の公園管理団体から)まちスポ大津で実施したヤーンボミングをSNSでみた。自らの施設でも実施したいと思っているが、方法がわからない。実施の経緯や目的、内容などを教えてほしい。</p> <p>A: 取り組み内容を寄稿した市民活動情報誌『ウォロ』の掲載記事を事前に読んでいただき、実施に至る経緯などを伝えた。その後、時折電話などでの相談に対応し、2月には実際に実現したようすのyoutube動画を送っていただいた。</p>
---	--

(3) 講師、委員、ファシリテーターなどの派遣

これまでの活動実績から、連携や講師派遣の相談を受け、各スタッフが対応した。

■講師派遣

- 2022年5月22日(日) 甲賀市社会福祉協議会、甲賀市ボランティア連絡協議会
内容: 「参加のチカラがまちを元気に! ~今、求められるボランティアとは?」の講演
(担当: 白井)
- 2022年9月24日(土) 特定非営利活動法人 碧いびわ湖 (MLGs推進事業業務受託者)
内容: 「MLGsみんなのBIWAKO会議/COPI」の分科会登壇 (担当: 北井)
- 2022年10月1日(土) 特定非営利活動法人HCC グループ
内容: 「水・未来ムーブメント2022」パネリストとして登壇 (担当: 北井)
- 2022年10月7日(金) (公財) 草津コミュニティ事業団
内容: 「活動資金の調達と活用のためのステップ」の講師 (担当: 北井)
- 2023年2月24日(金) レイカディア大学【草津校】
内容: 「覗いてみようボランティア活動」の講師 (担当: 白井)
- 2023年3月9日(木) レイカディア大学【米原校】
内容: 「覗いてみようボランティア活動」の講師 (担当: 白井)

■原稿寄稿

- (社福) 大阪ボランティア協会発行 市民活動情報誌『ウォロ』(2022年6・7月号)
内容: 「“みんなでつくる”にこだわった取り組みで、まちづくりの機運を醸成する」をタイトルに、ヤーンボミングの取り組みを紹介 (担当: 白井)

4

さまざまな団体や個人が交流でき、ネットワーキングを広げるための事業

あつまれ!! ブランチキッズ探検隊vol.4

【協力店舗】 マックスバリュ・Flower produce ichica・Whip Whip・チャーリーディーエス・
おうちづくり相談室・ユニクロ・ジュー・げんき堂整骨院・天下ご麺・ロンフードダイニング・
クラウンカーリー&ケバブ・ちゃんぽん亭総本家・Community Park・Like・管理事務所

開催日: 2022年8月25日(木)
共催: ブランチ大津京
参加者数: 90名
参加費: 300円

ブランチ大津京の店舗で「その店舗ならではの子ども目線での体験」を子ども達にむけて提供する。各店舗独自の魅力ある取組みを周知すること、ブランチ大津京近隣を含む、地域コミュニティの醸成への寄与を目的とした事業。今回は、新型コロナウイルスの感染者が連日多く報告される中での開催となり、当日キャンセルも含め28名のキャンセルが発生した。実施体制では、新規店舗5名を加え15店舗で、23プログラムを募集した。また新たな取り組みとして、学生ボランティアを募り、当日は3大学から11名のボランティアがサポートスタッフとして参加した。

参加者は熱心に体験に参加し、アンケートでも「とてもよかった」「よかった」が100%となる満足度の高い結果となった。子どもたちのメッセージでも、感謝や満足感、また店舗の専門性への驚きの声などが寄せられた。実施内容は店長会などを通して各店舗へも周知した。

あつまれ!! ブランチキッズ探検隊vol.5

【協力店舗】 Whip Whip・チャリーディーエス・おうちづくり相談室・ユニクロ・ジューシー・天下ご麺・ロンフーダイニング・クラウンカー&ケバブ・ちゃんぽん亭総本家・Community Park・Like・SG-Park・管理事務所・WIYNペット・エコイート

【特別協賛】 マックスバリュ

開催日:

2023年3月30日(木)

共催: ブランチ大津京

参加者数: 64名および当日ツアー約20家族

参加費: 300円

初めて年間2回開催を実現。16店舗の協力を得て、22プログラムを実施した。今回は、2店舗が当日無料ツアーの実施を取り入れた。当日のキャンセル等に対応するため当日参加枠も整備した。全体で64名の参加と、当日ツアーには約20組の親子が参加した。受け入れ体制については、前回に引き続き、6名の学生ボランティアの協力を得た。参加者も満足度が高く、また開催を望む声がアンケートから把握できた。本企画は直接的に売上につながるものではないが、参加者が店舗スタッフと交流することで、親身になったり、愛着がわき、今後の利用につながる、ということも意図している。今回の終了後には、再来店して飲食された方であったり、相談窓口の利用に結びついたり、スポーツ教室に関心を示された方があるなど、参加店舗を選ぶ動機の一つとして本企画が機能したという事例があったようである。



FMおおつ番組「校区で行こう」作成への協力

収録日:

2022年9月14日(水)、
16日(金)

放送日:

2022年10月の毎土曜(1
日・8日・15日・22日・29日)

番組ディレクター山田氏からの協力依頼を受け、毎週土曜に放送される、地域の活動等を紹介する番組「校区で行こう」に協力した。5回分の制作に協力し、番組趣旨に沿うゲストを、ハッシュタグ大津京を拠点に活動する利用者・関係者から調整、①まちスポ大津スタッフ、②ブランチ大津京管理事務所、③・⑤シェアオフィス利用者各1名、④シェアスペース利用者1名がゲストとして参加した。収録後、紹介したゲストの1人に別途依頼があり、10月4日(火)～毎火曜日に放送される2時間生放送番組のパーソナリティに決定した。現在も放送中。

5 市民活動・NPO・コミュニティ・起業等まちづくりに関わる 情報収集、発信

(1) ホームページ等SNSを通じた情報発信

まちづくりスポット大津のホームページに活動情報を掲載することと合わせ、FacebookやInstagramで積極的に情報発信を行った。

シェアスペースを利用される方からのフォロー等があり、昨年度末のフォロワー867人から85人増加し、952人となった。

(2) ニュースレターの発行

ニュースレター『いろどり+ (プラス)』vol.7~vol.16を発行し、会員・賛助会員の他、県内の中間支援組織、全国のまちづくりスポット等に送付した。まちスポ大津の事業報告や助成団体の紹介、利用者に対するインタビュー記事等の内容で構成し、発行のタイミングに合わせた募集・告知なども掲載した。

今年度から、『いろどり+ (プラス) mini』として、日頃から関係のある団体やスタッフが今聞きたい人にインタビューをした取材記事を月に1度程度発行した。取材先団体からは、「団体のことを多くの方に知ってもらう機会となり嬉しい」という声がある一方、取材を通してまちスポ大津の取り組みを知ってもらう機会にもなった。



■「いろどり+ (プラス) mini」の取材先一覧

①	5月	vol.8	朝日一丁目地域猫の会
②	6月	vol.9	パブリックコメント普及協会
③	7月	vol.10	エコイトランチ大津京店 (NPO法人日本もったいない食品センター)
④	10月	vol.12	ひなしゅしゅ代表/デザイナー 松崎雛乃さん
⑤	12月	vol.13	特定非営利活動法人あめんど
⑥	1月	vol.14	FMおおつ
⑦	4月 発行予定	vol.16	志津南環境ボランティアの会



(3) 中間支援組織との連携、情報交換

滋賀県内の市民活動団体の動きや相談傾向等の情報交換、その時々テーマに沿った意見交換を行うことを目的として開催している「滋賀県市民活動センター意見交換会(事務局:淡海ネットワークセンター)」に参加した。また、全国各地にある「まちづくりスポット」との連携を深め、活動の情報交換を目的として実施される「全国まちスポ交流会」へも現地およびオンラインで全スタッフおよび理事1名が参加した。

■滋賀県市民活動センター意見交換会2022年度開催実績

- 第1回 2022年7月21日(木) 場所: 県民交流センター (助成金審査会同日のため欠席)
- 第2回 2022年10月28日(金) 場所: 近江八幡市街地周辺 2名参加
- 第3回 2023年2月2日(木) 場所: 大津市市民活動センター 1名参加

■全国まちスポ交流会

2023年1月23日(月)~24日(火) 場所: まちづくりスポット茅ヶ崎

6

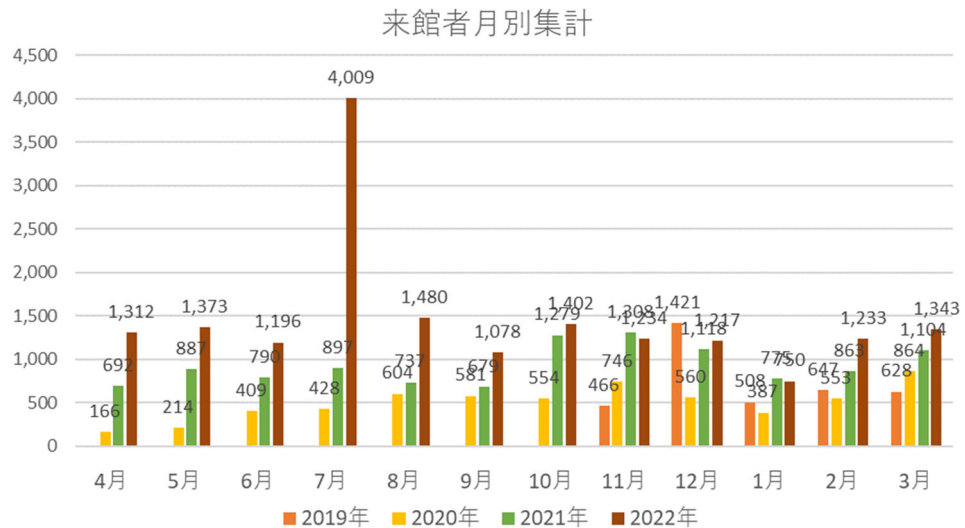
まちづくりの拠点であるハッシュタグ大津京の運営

(1) ハッシュタグ大津京 シェアスペースの運営と利用促進

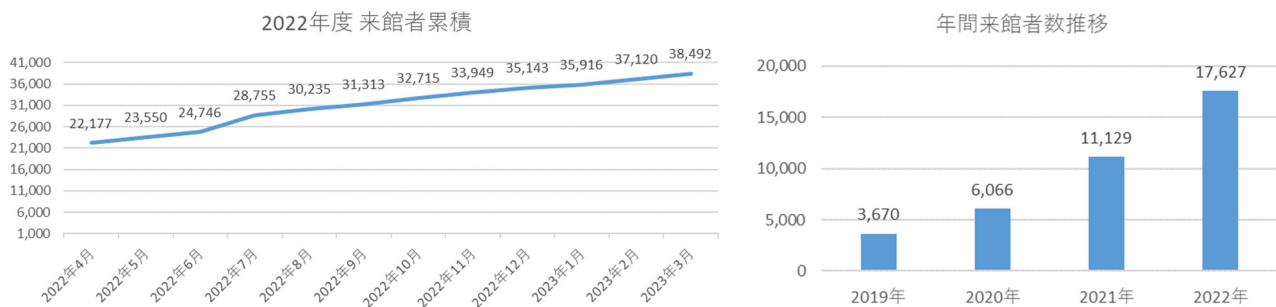
大和リース株式会社から管理運営委託を受け、拠点施設「ハッシュタグ大津京」のシェアスペース（貸しスペース）・シェアオフィス（会員制共有オフィス）の運営を行った。シェアスペースについては、8月に新型コロナウイルスが急拡大する状況となったが、利用者それぞれに感染対策を講じながら利用していただいた。利用内容は、ベビーマッサージやランチ大津京テナントの方が社員研修で利用されたり、大人の鍵盤ハーモニカ教室やネイルサロン等多様である。また、夜間時間帯の定期利用では、ダンス教室やパーソナルトレーニング等の教室で月～土曜日まで利用があった。

また、7月には初めて地元二本松自治会を含む投票区の投票所としてシェアスペースが利用された。当日には投票に来た有権者を含め、2,507名の利用があり、日別の来館者数としても最大となった。

■ 月別来館者推移



■ 年間来館者数推移



なお、2022年9月中旬に年間1万人来館を達成した（2021年度は2月に達成）。

開館当初からの累計でも、2021年4月に来館者1万人を達成後、2022年3月に来館者2万人に到達。2022年8月下旬には来館者累計3万人を超えた。

施設利用は大和リース株式会社が管理するハッシュタグ大津京ウェブサイトで会員登録を行い、貸し室の申し込みを行うシステムとなっている。2022年度は99件の登録があった。

■ハッシュタグサイト会員登録数推移

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
2019	—	—	—	—	—	—	—	9	26	17	8	4	64
2020	4	2	2	6	8	10	5	4	11	8	7	10	77
2021	10	12	9	8	7	7	9	13	6	5	7	9	102
2022	6	8	11	9	9	9	9	5	8	6	10	9	99

シェアスペース利用者のイベント情報は、ハッシュタグ大津京のサイトへの掲載とともに館内設置のサイネージにて情報発信し、来館者に周知をした。まちづくりスポット大津としても、ブログやSNSにてイベント情報の拡散を図った。また、従来から実施していたランチ大津京サイトのTopic(イベント紹介)欄への掲載の他に、管理事務所との連携の中で、館内掲示されるイベントインフォメーションポスター、ランチ大津京公式Instagramのストーリーズでの共有などで告知掲載が可能となり、それぞれの掲載手順を整え、利用者に活用されている。

■サイネージ掲載 件数 2022年度 237件 (昨年度127件、キャンセルされたイベントも含む)



(2) ハッシュタグ大津京 シェアオフィスの管理運営と交流促進

ハッシュタグ大津京のシェアオフィスは10ブースあり、12月以降は満席となっている。また、新規利用者の申込や承認方法について課題を整理し、面談等を踏まえた承認方法の導入に向けて検討を行った。

シェアオフィス利用者とは、日々の事務連絡以外でも、事業内容や機器の操作等で相談を受けることも多く、日常的なコミュニケーションをとり、関係を構築している。

特に、昨年度2月に開催したシェアオフィス・シェアスペース交流会以降、シェアオフィス利用者がシェアスペースを利用して講座を開催されたり、当法人スタッフに相談をしながら助成金申請をされるなど、さまざまな相談支援を行っている。また、シェアオフィス利用者同士が事業連携されるなど、交流が深まっている。

■シェアオフィスご利用 2022年度 継続利用数：7組／新規利用数：4組

7 その他の関連事業

(1) 近江神宮外苑公園グラウンドの利用受付

大和リース株式会社が指定管理者として運営を行っている近江神宮外苑公園について、有料施設の利用受付対応を受託し、日々の運営を行った。

業務内容は、新規利用者の受付とシステム登録、電話での質問等への対応、利用予約・キャンセルへの対応、利用料金の徴収などである。グラウンド利用は徐々に認知が高まり、週末はサッカースクールやかけっこ教室、スポーツイベント等の利用でにぎわっている。



■2022年度実績

- 新規登録者14名（法人含む）
- 利用者数16名
- 利用予約件数のべ151件

(2) その他の受託事業・実施事業

中間支援業務の一環で以下の事業に受託や研修の一部として参加した。

■活動実績

- 協働のまちづくり推進支援業務（草津市）
受託者：認定特定非営利活動法人しがNPOセンター
内容：ラウンドテーブルの実施、検討に関する業務および、事業進捗会議への参加
- 夏原グラント（滋賀・京都の環境保全活動への助成金／公益財団法人平和堂財団）
事務局：認定特定非営利活動法人しがNPOセンター
内容：説明会への参加や、事業進捗の確認等へ参加。今年度助成団体の訪問、次年度の要項作成など。

(3) 委員会等への派遣について

スタッフが依頼を受けて以下の委員会へ参加している。

■スタッフの委員委嘱等

- 大津市ボランティアセンター運営委員会委員（社会福祉法人大津市社会福祉協議会）
委嘱期間：2021年11月29日～2023年11月28日 担当者：白井
- マザーレイクゴールズ案内人幹事会（滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課）
委嘱期間：2022年4月1日～2023年3月31日 担当者：北井
- 滋賀県デジタル社会推進懇話会委員（滋賀県総合企画部DX推進課）
委嘱期間：2022年5月10日～2025年3月31日 担当者：北井

8

NPO法人まちづくりスポット大津組織運営

(1) 理事会の開催について

法人事業や予算の検討、規程に関する協議のため理事会を開催した。

■2022年度理事会開催実績

- 第5回 2022年5月25日（水） 場所：まちづくりスポット大津
- 第6回 2022年11月9日（水） 場所：まちづくりスポット大津
- 第7回 2023年3月20日（月） 場所：まちづくりスポット大津

(2) 総会の開催について

法人の事業運営のため、総会を開催した。

■2022年度総会開催実績

- 第2回通常総会 2022年5月25日（水） 場所：まちづくりスポット大津

(3) スタッフの技能向上研修

それぞれのスタッフの段階に応じた内部研修を実施した他、他所での研修機会にも積極的に参加して技能向上・ネットワーク構築に努めた。

- 内部研修 約12件 / 他所での研修 約9件